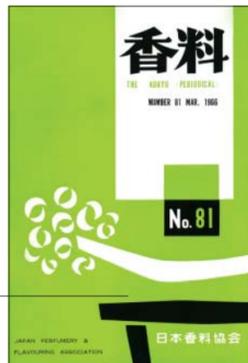


第81号 1966.3

有機合成化学と香料（宍戸圭一）  
 古代肉桂史論(その12)（藤田安二）  
 メントフランとその比色定量法（手塚七五郎・神谷潔・清水純夫）  
 ハエ・ネコ・サカナ（竹井誠）  
 カロチン合成の進歩（斎藤鐘次郎）  
 匂を創造する方法(III)（ジャン・カール・訳 外出孟生・坂口啓一）  
 嗅覚受容体の組織学・生理学とAmooreの嗅覚の立体化学説(その2)  
 （永広堂本店研究部）  
 第9回香料・テルペン・精油化学討論会（秋山孝）  
 ブラジルのローズウッド油（山下武夫）



第82号 1966.6

香料界の展望台（平泉貞吉）  
 においの心理(続1)（高橋正夫）  
 香料家の泪（埴拙郎）  
 私のみたフランスにおけるテルペン化学の研究動向（伊藤昌明）  
 ガスクロマトグラフィーによるテレピン油の分析（藤田安二）  
 においと昆虫（吉原正明）  
 日本薄荷人為倍数体の精油成分について（池田長守・清水純夫・宇渡清六・唐沢伝英）  
 はっか属精油の研究 第4報 精油の蓄積経過（松川正行・中山孟郎）  
 日本薄荷の香味に関する研究 第2報 愛知県産薄荷の品質について（長沢徹・志賀実）  
 香料合成化学(8)（堀口博）

第83号 1966.9

日本の香料（小竹無二雄）  
 生薬のにおいの成分と薬効（木村雄四郎）  
 和漢薬のにおい（吉倉正博）  
 古代肉桂史論(その13)（藤田安二）  
 愛知県南予地域における香料ゼラニウムの導入と適応性に関する研究（是沢儀明・谷田正夫）  
 ハッカ油ピッチの過酸化酸化（伊藤昌明・小野垣俊雄）  
 ハッカ属植物精油の立体化学的生成様式（勝原淳）  
 猫ハッカ考（長沢徹）  
 香料合成化学(9)（堀口博）  
 昭和40年(1月～12月)香料生産・輸出入実績

第84号 1966.12

わが国の精油研究を顧みて（刈米達夫）  
 わが国の香料界を回顧して（曾田政治）  
 名香を生んだ人々（甲斐荘正泰・浅野三千秋）  
 悪臭の種々相（梅田達也）  
 はっか属精油の研究 第5報植物体各部の精油（松川正行・中山孟郎）  
 第10回香料、テルペン、及び精油に関する討論会（平尾子之吉）  
 燻煙香料に関する研究(第1報) 本酢液の溶剤抽出（城代進）  
 香料合成化学(10)（堀口博）

第85号 1967.4

日本の食品とフレーバー（渡辺正）  
 ニ、三のテルペン類の質量スペクトル（佐々木慎一）  
 硫黄と窒素（吉倉正博）  
 ブラジルの胡椒とその精油（山下武夫）  
 天然精油およびその他の天然物の慢性毒性試験（(訳)村井浩）  
 ガンサー博士「北見」へ（伊藤昌明）  
 香料合成化学(11)（堀口博）  
 創立20周年を迎えて（会長 平泉貞吉）  
 日本香料協会創立20周年に当たりて（富樫芳次郎・稲畑勝之助・今井信行・小川嘉治・小野正夫・曾田義二郎・富樫英一・橋本孝・長谷川正三・松沢潤吉・諸江辰男・野坂稔・清水久司・三神千尋・井上辰蔵・長瀬義治）  
 日本香料協会創立20周年に寄す（代永久寿・田所萌・小高愛親）  
 日本香料協会創立20周年を祝う（伊藤隆男・坂本政弘・小池友蔵・小林富次郎・山下実美・小山常正・小林健次郎・安宅孝三郎・日能英彦・塩野太郎・中西健次）  
 特別寄稿  
 テルペン事始め（平泉貞吉）  
 期待される香料業界の発展（桑田勉）  
 国産天然香料栽培、合成香料工業の抱負（曾田政治）  
 日本香料工業20年の変遷と将来（諸江辰男）  
 ナギナタコウジュの思い出（刈米達夫）  
 青葉アルコール近縁香気物質（武居三吉）  
 年寄りとおい（小竹無二雄）  
 台湾樟脳の思い出（池田鉄作）  
 樟脳一戦後20年の歩み（郷野不二男）  
 テルペンと微生物（田中正三）  
 合成香料研究の思い出（宍戸圭一）  
 ハッカ研究の思い出（長沢徹）  
 欧米薄荷見聞（清水純夫）  
 私の研究この20年（藤田安二）  
 これからの食品とフレーバー（小原哲二郎）  
 正倉院のにおい（三条西公正）  
 O先生のこと（井本稔）  
 明治は遠くなった（細田文一郎）  
 私の尊敬する先輩（岡田金吉）  
 海外商社辞評（アントン・チリーズ プッシュ・ボーク・アレン ベルトランフレール シャラポー ドラゴコ ド・レアー ドッジ・アンド・オルコット デコロン エスロルコ フェルトン フリッチェ・ブラザーズ フィルメニッヒ ジボウーダン エッチ・レイノー アイ・エフ・エフ ナールデン グルウノー ニフツコウリョウ ロバルテ トンパー マン・フィス ルール・ベルトラン・デュボン）

第86号 1967.9 日本香料協会創立20周年記念号

特集 わが国香料最近の進歩  
 わが国香料作物20年の歩み（曾田香料株式会社生産部）  
 近年の海外天然香料事情（稲畑慶四郎）  
 テルペン系合成香料最近の進歩（小松昭・栗原治巳）  
 芳香族合成香料最近の進歩（山川清郎・小野田昭雄・橋本孝）  
 化粧品香料の歩み（竹中利夫）  
 調合香料の進歩（藁玄雄）  
 特殊香料 ガス付臭剤・消臭剤および昆虫誘引物質（原明）  
 食品香料の進歩(その1)（山口宗助・矢島泉・畑江成郎）  
 食品香料の進歩(その2)（富樫英一）  
 食品香料の進歩(その3)（市川隆）  
 食品添加物の現況（村井浩）  
 抄録  
 日本香料協会最近10年の歩み 一総会および役員選任の概況・事業展開一

第87号 1968.2

嗅覚生理学と香料（林謙）  
 極東紀行(日本編第一部)（アーネスト・ガンサー）  
 味を追って（金子武夫）  
 オランダハッカ、*Mentha spicata* L. var. *crispa* Benthの低沸点揮発成分  
 （岡野正義・林修一・松浦多聞）  
 最近の天然色素（林摩天）  
 各種噴射剤および香料と95%エタノールを充てんしたエアゾール缶の腐食および香料の変化  
 （西川中・赤野昭美・外山孟生・坂口啓一・金沢孝四郎）  
 旧約聖書に見られる古代香料（外山孟生）  
 私の研究 この20年（藤田安二）  
 キプロスにおける柑橘類果皮油の生産（三菱商事株）  
 昭和41年度(1～12月)香料生産・輸出入実績

第88号 1968.6

力の滋養 一第21回定時総会における挨拶一（平泉貞吉）  
 ギーセンをたづねて（一リービッチ記念博物館一）（平泉貞吉）  
 テルペン類の微生物転換（辰己忠次）  
 ハッカ属の問題(その11)（藤田安二）  
 イソペンよりテルペン化合物の合成（須賀恭一・渡辺昭次）  
 アメリカのフレーバー研究見聞記（小林影夫）  
 においの心理(続2)（高橋正夫）  
 極東紀行(日本編第2部)（アーネスト・ガンサー）  
 インドネシアの旅（秋山孝）  
 第11回香料、テルペン、精油に関する討論会（上野泰彦）

第89号 1968.9

香料化学100年のあゆみ（木村清三）  
 ベチバー精油成分の化学（吉越昭）  
 テルペン類の微生物転換(II)（辰己忠次）  
 ガスクロマトグラフィの進歩と香料の分析（正田芳郎）  
 食品添加物としての有機酸（増井滋）  
 ブラジルのハッカとクスノキ（山下武夫）  
*Mentha citrata* Ehrhの交配種からの新しい精油 by Winship A. Tood and Merritt J. Murray  
 第5回国際化粧品技術者連盟東京大会をかえりみて（古瀬一磨）  
 昭和42年(1～12月)香料生産・輸出入実績

第90号 1969.1

香料に関する心理学的研究（梅沢伸嘉・勝原淳）  
 一若い調香者のための一  
 香料調合研究における独創的研究の方法論（宮下忠芳）  
 ガスクロマトグラフィーによるテレピン油の分析(その2)（藤田安二・岩村淳一・西田節夫）  
 香料工業における新しい発展（Dr. Max Stoll）  
 醸造タイプの炭酸飲料（山崎三吉）  
 第12回TEACに出席して（長沢徹）  
 垣間見たポーランド天然精油関連産業の近況（後藤健三）  
 香水文化の拡大と進歩についての一考察（福島武）  
 ギブロスにおける柑橘油の生産